



**問**

猿田町と山川町を結ぶ袋川に架かっていた油藤橋の建設については、長年の懸案事項になっていた。地元との協議が完了したとのことであるが、今日までの経過について聞きたい。

**生活環境部長**

東部クリーンセンター

ターの建設に当たり地元対策協議会と締結した協定の中に、油藤橋の架替え要望があった。このたび山川町金吾塚地区環境保全協議会をはじめ、自治会の皆様の理解と協力をいただき、架替えの代替案として、猿田公園及び山川橋本通りに駐車場を新設することで協議が整い、平成26年度予算で整備することになった。

**市長の政治姿勢について問い！**



横山 育男 議員

**問** 市長就任後約1年が経過するが、民間出身の市長の目から見た率直な所見を聞きたい。また、4月より人事、予算を含めた本格的な和泉市政がスタートするが、和泉カラーとしての特色を聞きたい。

**市長**

就任前の新聞記者時代に取材を通じて見てきたことは、全体のごくごく一部であるが市長になってから気づかされた。市長という仕事は重責を伴う職務であるだけにその分とてつもなく大きなやりがいを感じている。また、今後の市政運営については、私の信念である「足利に元氣を取り戻したい」という思いを進めるため「市民マインド・輝き予算」と銘打った予算と大規模な組織改正を行った。

**問**

「映像のまち」は、久しぶり期待の構想である。市長の思い描く「映像のまち」像について聞きたい。



▲映像のまち構想のグランドデザイン

**市長**

足利市を映像産業の集積基地とし、その核となるのがアジア最大級の撮影スタジオの誘致である。これにより、映像制作関係者や関連企業が本市に集まり、地場産業を活性化させ、新しい雇用を生み出していきたい。そして、中心市街地の活性化と観光にもつなげていきたい。

**たび重なる大雪被害に対して 農業者の立場に立った施策を！**



尾関 栄子 議員

**問**

国・県のあらゆる制度や支援策を活用し、それだけでは不十分なところを市の支援で補い、営農できるように個々の農業者に応じた対策を立てるべきではないか。



▲市職員によるハウス撤去支援隊

**市長**

本市独自の支援策として、市職員によるビニールハウスの撤去作業の支援や、排出される廃ビニール等の処分費全額を負担する。また、農畜産廃棄物の処理に要する経費の一部を助成する。今後も営農継続が図れるよう国・県さらにJ・Aと連携し営農支援に努めていく。

**問**

円安は、原材料費や燃料費の値上がりで農業者をはじめ中小業者の経営状況をひっ迫させている。高騰する燃料費（ガス・重油・軽油・ガソリンなど）値上がり分の差額を市が補助すべきではないか。

**横山 育男 議員**

- 市長の政治姿勢について
- ・就任後の所見と今後の市政運営
- 「映像のまち」構想について
- ・市長の思い描く「映像のまち」像
- ・「映像のまち」構築に向けた足利市としての関わり方、整備計画
- 足利市立中学校生徒の就労に係る死亡事故に関する第三者調査委員会について
- ・現在の調査経過
- 消防行政について
- ・消防救急無線のデジタル化による利便性
- ・消防行政における今後の整備計画

**尾関 栄子 議員**

- 足利市の産業を支える施策について
- ・雪害対策
- ・農業者を含む中小企業対策
- 安心して過ごせる医療・介護保障のために
- ・介護保険制度の改正案
- 教育基本法の原点について
- ・教育委員会制度改革
- ・小規模特認校
- 議案第2号 足利市事務分掌条例等の改正について
- 議案第7号 消費税法等の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について



**産業観光部長**

現在、農業における燃油価格の高騰対策が平成24年度から国の補助事業として実施されている。また農業用機械等に使用する軽油については、免税証の交付の手続きにより、軽油引取税が免除される。中小企業については、経営改善支援等や国・県による各種支援制度を有効活用するよう関係機関と連携したサポートを実施していきたい。

**榑崎寺跡保存整備事業と観光施策！**



小林 克之  
議員

**問** 榑崎寺跡保存整備事業を進め、榑崎寺跡を観光の拠点として、饒阿寺や足利学校と連携することで活性化を図り、観光のまちづくりにつなげることができないか。



▲榑崎八幡宮本殿

**産業観光部長**

国指定史跡である榑崎寺跡について、史実に基づくストーリーを整理し、市全体の歴史としての物語を構築するとともに、足

利氏ゆかりの社寺や歴史施設と連携することにより、観光資源としての魅力を高めることができると考える。

**問** 山辺西部第一土地区画整理事業の平成26年度事業費で14戸が家屋移転する計画だが、平成27年度以降の計画と完成年度の予定について聞きたい。

**都市建設部長**

平成26年度は、野州山辺駅北側の家屋移転14戸、区画道路440メートル、駅前広場整備を予定している。残事業として家屋移転が42戸、道路整備が約3千400メートルあるが、これらの移転、整備を積極的に行い、事業認可期限である平成33年度を目途に事業を進めていきたい。

**「文化資源活用条例」の制定を！**



吉田 晴信  
議員

**問** これまで文化に関連する条例は、国法にのっとり縦割りに制定されている。「映像のまち」構想を推進するためにも、足利市の多様な文化資源を横断的に結びつける条例を制定できないか。

**教育次長**

本市の特色ある文化資源を積極的に活用すること、さらにそれを「映像のまち」構想の推進に生かしていくことは、共通の思いである。文化芸術だけでなく産業の振興、地域の活性化等、幅広い要素を

含んでいるので、文化資源活用条例については、その手法を含め、今後十分に研究していきたい。

**問** 自主防災会で行っている防災訓練は、避難訓練や消火訓練など災害発生後の訓練であり、災害が起る前、いわゆる予防段階の啓発についても力を入れる必要があると思う。市民の予防意識を高め、事前対策の重要性を理解してもらえような研修や訓練等を行ってはどうか。

**総務部長** 減災という観点から、個々人で地域の災害リスクを認識し、家具転倒など事前の対策を取ることは、重要と考える。地域のリスクを確認しながら災害時の行動をイメージする災害図上訓練等を自主防災会と協力して実施していきたい。



▲消火器等取扱訓練の様子

**公共事業発注は市内企業に！**



栗原 収  
議員

**問** 足利再生プランに「市内でできる公共事業は市内に発注」と掲げるが、この意向を推進するために、現行制度の中でどういった方針のもとで実施していくのか。

**小林 克之 議員**

- 平成26年度予算編成における足利再生に向けた重点施策
- ・新産業用地開発事業
- ・シティプロモーション推進事業
- ・にぎわいのまち再生計画策定事業
- ・榑崎寺跡保存整備事業
- ・屋内子ども遊び場事業
- 区画整理事業
- ・山辺西部第一土地区画整理事業
- ・山辺西部第二土地区画整理事業

**吉田 晴信 議員**

- 文化行政について
- ・足利にとっての「文化」
- ・文化庁への助成申請状況
- ・文化資源活用条例の制定
- 災害対策について
- ・近年続いている異常気象への対応

**栗原 収 議員**

- 市長の政治姿勢について
- ・平成26年度行政組織の改正
- ・平成26・27年度実施計画
- ・平成26年度歳入歳出予算
- ・外郭団体の適正運営
- 公共事業について
- ・公共事業発注のあり方
- 地域防災計画について
- ・今回の降雪から考察する地域防災計画の有効性
- ・災害ボランティアの活動支援の拡大
- 農業行政について
- ・農地の有効活用